

新しい

水戸市

どうなりますか



「あいさつ」 谷萩陽一

私は、35年間の弁護士活動をとおして、多くの方たちと出会い、一人ひとりが抱えるさまざまな困難を解決するために力になることを、自分の使命として仕事にとりくんできました。

水戸市はいま、新市民会館建設をすすめようとしています。「建設費が高すぎる」、「渋滞のおそれがある」など数々の疑問や批判があるにもかかわらず、反対している人の土地や建物まで移転してしまおう。

こういうやり方を見て、これ以上くやしい思いをする人を出させない、これ以上税金をムダに支出させないためには「もう市政を変えるしかない」と考えました。

そして、東海第2原発の再稼働を、なんとしても止めなければなりません。みなさん、力を合わせましょう。ご支援をよろしくお願いいたします。

YOICHI yahagi



## プロフィール

- 1956年生まれ(62歳)、旧内原町立妻里小、私立茨城中、県立水戸一高、東京大学法学部卒業
- 1984年 弁護士会登録
- 水戸翔合同法律事務所長
- 県弁護士会会長、日本弁護士連合会副会長、茨城中学高校PTA会長など歴任
- 現在、NPO法人こばと学童クラブ育成会理事長、市民オンブズマンいばらき幹事自由法曹団常任幹事
- 趣味／音楽鑑賞、フルート演奏、登山
- 家族／一男一女は独立し、妻と2人暮らし、赤塚1丁目在住



【写真】 昨年のフルート発表会で「努力賞」に

代表的な裁判 担当した

- ▼再審えん罪布川事件
- ▼霞ヶ浦導水差止訴訟
- ▼八ッ場ダム差止訴訟
- ▼労働事件(日立製作所賃金差別事件・私立学校解雇事件、過労死・過労自殺事件など)

弁護士 35年

水戸翔合同法律事務所長  
日弁連元副会長・県弁護士会元会長

# やはぎ 陽一

# 憲法をくらしのすみずみに 市民のまちを市民とつくる

一人ひとりが大事にされる あたたかい市政をつくりましょう

若者が奨学金の返済で自己破産  
するとか、ブラックバイトから抜け  
出せないとか、おおよそ先進国では考  
えられない現状です。子どもの虐待  
にも本当に胸が痛みます。

私は、学童保育や中学高校PTA  
役員の活動を通じて、子育てや教育  
にもっと力を入れる必要があると感  
じてきました。教員の働きすぎの改  
善や教育環境の整備にも力を尽く  
します。

日本弁護士連合会の副会長をこ  
めたときには、高齢者や障が  
い者、DV被害者の方たち  
などが、「法テラス」  
という支援センターを  
これまで以上に利用し  
やすくなるため、法改  
正で制度改善をすす  
めることができました。



憲法の原点を、市政にもいかした  
と思っています。

原子力災害の深刻さを事実をもっ  
て示したのが、福島原発事故で  
す。東海第2原発は再稼働をやめさ  
せ、廃炉にするよう力を尽くすこ  
とがもっとも責任ある態度です。

市民一人ひとりの暮らしを  
大事にし、美しく魅力ある  
あたたかい市政を  
ともにつくって  
いきたいと思います。

ただちに  
取り組みます

東海第2原発の  
再稼働に反対します  
市民会館建設は  
見直します

再稼働に対する「事前了解権」をいかして危険な運転に  
反対し、知事に「原発ゼロ」を要請します。

まだ間に合う。計画を白紙に戻し、市民の声を聞いて  
「早く・安く・使いやすい」計画に見直します。

## 子育てに寄りそう

- 保育所・学童保育の待機児をゼロに
- 学校給食費の完全無料化
- すべての小中学校のトイレ洋式化と改修をすすめる
- 子どもの医療費を高校卒業まで無料に
- 障がいをもつ子どもへの医療・生活・教育支援

## しごとに寄りそう

- 個人商店のリフォームに補助
- 公契約条例を制定し地元業者に仕事を発注
- 生活道路整備など生活密着型の公共工事を優先
- 家族農業・小規模農業を支援し地産地消を広げる

やはぎ陽一  
のお約束



## くらしに寄りそう

- 高い国保税を引き下げ、1世帯1万円の負担軽減
- ムダな広域水道から撤退し水道料金を値下げ
- 各市民センターの増築・改修を一気にすすめる
- 買い物や通院に安くて便利なデマンドタクシー実施

## 憲法がいきる市政に

- 「幸福追求権」「生存権」「教育を受ける権利」「両性の平等」「平和主義」「地方自治」など憲法のこころを市政に生かす
- 住民自治をつらぬき、情報公開をすすめる